

【工夫のポイント】

○ 近年の都市化の進行に伴い洪水量が増加し、農地や農業用施設への浸水被害が深刻化。

○ 排水機場と機場へ導水する幹線排水路を整備し、強制排水を行うことにより、湛水を未然に防止。

【取組地域の概要】

○位置

ひきぐん よしみまち
埼玉県比企郡吉見町

埼玉県

よしみりょう
吉見領地区

○主要作物

・水稲、いちご、きゅうり

○主要施設

・排水機場 1か所
・排水路 1.8km

○主な支援施策

・県営湛水防除事業(H10～R1)
・県営かんがい排水事業(S31～S41)

農地や農業用施設の湛水被害を防止

排水機場及び排水路の改修により地区内の排水能力が向上したことで、豪雨時の湛水被害の発生が防止され、地域の安全を確保。

整備後の排水ポンプ

整備後の排水機場

整備後の排水路

基盤整備
(H10年～R1年)

【整備前】
受益地は荒川と市野川に囲まれた水田地帯であり、豪雨のたびに農作物や農業用施設等に被害が発生。

農地の湛水被害状況

通常時

湛水時

特産品のイチゴを使用した加工品の販売

○ 湛水被害が防止されたことで、特産品であるイチゴの安定的な生産が可能に。

○ いちごドレッシングやイチゴバターなどの加工品を販売。

いちごドレッシング

イチゴバター

地域の安全性向上

○ 豪雨時における道路や家屋、公共施設の冠水の程度が小さくなり、避難経路も確保できるようになったことから、住民の生命や財産を守るための行動等に寄与している。

吉見町によるハザードマップ説明会

吉見領地域洪水ハザードマップ

湛水被害の未然防止と財政健全化への貢献

○ 排水機場、排水路の改修により、高い防災・減災効果を発揮し、事業完了後は農作物や農地・農業用施設の被害ゼロ。

農業関係想定被害額

【整備なし】

農地・農業用施設 約31億円

農業被害 約14億円

○ 約45億円の想定被害を未然に防止。
(整備費用37.9億円)

【整備あり】 0億円

○ また、排水機場の除塵設備はスクリーンのみであったため、人力で除塵作業を行っていたが、除塵機を設置したことにより維持管理が格段に省力化。

スクリーンのみの除塵設備

人力による除塵作業

除塵の自動化

5